

科目名		授業形態	担当教員名	
精神障害評価学 I		演習・講義	淡路 大致	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
30 時間 (1 単位)		15 回	2 年次	前期
授業の目的・概要				
精神障害領域の作業療法で用いられる各種評価について学び、目的に合わせた評価を選択できることを目指す。				
授業の到達目標				
1. 精神科作業療法に必要な評価項目について、各項目の理解および説明することができる。 2. 精神科作業療法で用いられる評価について、目的別に列挙することができる。 3. 精神科作業療法で用いられる評価の構造・使用時の留意点などが説明できる。				
授業計画				
回	内容			
1	精神科作業療法評価の基礎			
2	面接			
3	観察			
4	他部門情報収集			
5	症状評価尺度			
6	日常生活・社会生活評価			
7	クライアントとの協業的評価			
8	集団における評価			
9	認知機能評価			
10	作業遂行機能評価			
11	精神科作業評価における臨床思考			
12	精神科作業評価における臨床思考			
13	評価内容の記録と整理			
14	評価内容の記録と整理			
15	まとめ			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%	到達目標の達成度で評価する		
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
作業療法学ゴールド・マスター・テキスト 精神障害作業療法学 改訂第3版	山口芳文 編集	メジカルビュー		
精神障害と作業療法 新版	山根寛	三輪書店		
精神疾患の理解と精神科作業療法 第3版	朝田隆	中央法規		
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
標準作業療法学 精神機能作業療法学 第2版	小林夏子	医学書院		
自由記載				
備考				